



2019年2月12日

各位

会社名 株式会社 クラレ
代表者名 取締役社長 伊藤 正明
コード番号 3405
上場取引所 東証第一部
問合せ先 経営企画室
IR・広報部長 植垣 文雄
TEL(03) 6701-1070

特別損失の計上、買収に関する会計処理の確定、
および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は特別損失の計上、買収に関する会計処理の確定、および2018年11月8日に公表しました2018年12月期(2018年1月1日～2018年12月31日)の通期連結業績予想を修正することになりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

2018年12月期において、バイオマス由来ガスバリア材であるプランティック事業の有形・無形固定資産などを減損損失として、また米国エバール工場火災に係る費用などを災害損失や操業休止関連費用として特別損失に計上いたします。

これらを含む特別損失額は、合わせて約115億円となる見込みです。

2. 買収に関する会計処理の確定

当社は2018年3月にCalgon Carbon Corporationの買収を完了し、暫定的な会計処理を実施していましたが、2018年12月期第4四半期連結会計期間に会計処理が確定しました。これにより、暫定的に算出されたのれんの金額855億円は350億円減少し、505億円となりました。この減少分は商品および製品、有形、無形固定資産等に配分しております。のれんは20年の均等償却となっておりますが、配分されたそれら資産の減価償却等により費用化される期間は20年より短い期間となります。この影響により、第4四半期連結会計期間の営業利益は約40億円減少する見込みです。

3. 2018年12月期通期連結業績予想の修正(2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	610,000	77,000	75,000	49,000	139.66
今回修正予想(B)	602,900	65,700	61,100	33,500	95.87
増減額(B-A)	△7,100	△11,300	△13,900	△15,500	
増減率(%)	△1.2	△14.7	△18.5	△31.6	

4. 修正の理由

2018年12月期通期連結業績につきましては2月13日に発表予定ですが、上述のとおり特別損失の計上や買収に関する会計処理が確定したことに加えて、足元の世界経済の減速に伴う一部製品の販売伸び悩みや、原燃料価格上昇によるコストアップの影響などを踏まえた結果、売上高、各利益項目ともに前回公表の予想を下回る見通しとなりました。

なお、今回の修正に伴う配当予想の変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上